

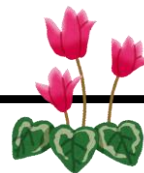
令和4年度

# 赤羽根の里だより

茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り

令和4年12月21日(水)

校長 高橋 励



## 引取りへのご協力

### ありがとうございました。

メールでもお伝えしたとおり、昨日、引取り対応をとらせていただきました。予定にない対応になりご負担をおかけしたと思いますが、19時30分過ぎには全てのご家庭への引き渡しを完了することができました。ご協力ありがとうございました。

このたびの対応で、予定された訓練では見えにくかった課題が見えたことは、お子さまの安全を考えるうえで貴重な経験になりました。

校長として一番に感じたことは、引取人となっている方が来られない際に、どのように確実にお子さまをご家庭に引き渡すか、という点です。

東日本大震災当日に、私は横浜の中学校に勤務しており、当時の生徒と学校で一夜を明かしました。公共交通機関が止まり、信号が機能せず、道路が渋滞する中、帰宅が困難な生徒が多く、保護者の引取りを待ちながら学校で一夜を明かしました。徒歩で帰宅できるものは限られており、明け方の5時半にやっとのことで迎えに来られた保護者を迎えたことを今でも覚えています。

あの震災を教訓に、茅ヶ崎市の学校でも引取りについての約束が検討されてきており、混乱に紛れた連れ去りを防止するために、本校では引取りに来られる方を事前にご報告いただくようになっています。

今回のようなメディア報道に先だっ

ての危機対応は、大規模な自然災害の発生時に比べると緊急性が伝わりにくいところがあるかもしれませんが、「引取り」の本来の意味を考え、お申し出いただいている方への引き渡して対応させていただきました。

より速やかに、よりご負担にならない方法で、しかし何より、安全で確実な対応ができるよう、今回の反省をもとに知恵を絞って緊急時の備えに検討を重ねていきたいと思っております。各ご家庭でも、引取人をお書きいただく際には、今回のような場合も想定してお考えいただくよう、改めてお願いいたします。

今回の件を振り返りながら、報道されている

各地の事件報道の裏側で、このような対応がされているのだなあ、と改めて感じました。穏やかで安全に毎日を過ご



せることのありがたさを改めて実感するとともに、日頃から見守りをしていただいている地域の皆さまにも心より感謝いたします。今後ともよろしく願っています。

(今回はルビが間に合いませんでした!)

Dear Student(\*^\_^\*)

今日も含めてあと3日で冬休み。無事に年末・年始を迎えられるよう、登下校や下校後の生活の中でも身の安全を守ることは意識してほしいです。危険を感じたら、必ず近くの大人に助けを求める行動を!